

事故発生時の対応手順

1. 事故発生時の初動対応

- 事故が発生した場合は、速やかにゴール付近の安全対策係に連絡してください。
- 連絡先は、前日の TCM でお知らせいたします。
- 本部を通さず直接病院に向かうと保険が適用されない可能性がありますので、ご注意ください。

2. 負傷者の移動について

- 負傷者が自力で移動可能→安全対策係に連絡後、直接お越しください。
- 動けない場合は、パトロール隊に連絡をお願いします。

※待機場所

AL:ゴールハウス

XC:救護プレハブ

3. 医師対応

- 会場本部には派遣医師が常駐しており、応急処置を行います。
- 応急処置の際は、事故状況・負傷の程度・連絡先などを確認させていただきます。

4. 病院搬送の判断

- 派遣医師が病院への搬送が必要か判断します。
- 病院搬送が必要な場合は、負傷者の所属大学が搬送を行ってください。
- 状況により救急車を手配する場合があります。

5. 病院搬送時の注意事項

- 病院へ行く際は必ず保険証(コピー可)とお金をご持参ください。
- 診療費が 10 万円を超える場合のみ診断書が必要です。
- 病院受付では「東医体に出場している選手で怪我をした」ことをお伝えください。

6. 保険手続き

- 病院搬送時に、以下の書類をお渡しします。

【補償金請求のご案内】

表紙、「請求方法」

- ① 「補償金・見舞金請求書」
- ② 「同意書」医療機関に保険会社が入院・通院照会するための書類
- ③ 「診療状況申告書」 補償金請求額が 10 万円未満の際に記載する「診断書」補償金請求額が 10 万円以上の際、医療機関に記載を依頼する

- ④ 「事故状況報告書」大会参加中の事故であったことを証明する書類
※安全対策係、医師の記入必須

○ 負傷者が必要書類を保険会社へ送付して手続きを行ってください。

※詳細な保険の請求手続きについては、「補償金請求のご案内」の資料をご確認ください。